

映画「アンダンテ〜稲の旋律〜」 撮影始まる



「アンダンテ〜稲の旋律〜」
製作協力券 1枚 1,000円
町民会館売店で販売中。鑑賞券として全国でご利用になれます。

町内での撮影は、田植えシー
ンに始まり、6月は草取り、8
月は田の見回り、9月の稲刈り
まで、稲の生育を追いながら展
開されます。映画の完成は、11
月の予定で、12月に横芝光町を
はじめ、各所で試写会が行なわ
れ、来年1月からは、全国の市
民会館などで上映されます。映
画製作には、「映画製作支援町
民の会」（会長・佐藤町長、横
芝光町民240名）も協力して
います。

わが町をロケ地に、映画「ア
ンダンテ〜稲の旋律〜」（金田
敬監督）の撮影が始まりました。
映画は、職場になじめず人との
かわりにおびえる主人公の女
性「千華」が、農業を営む男性「晋
平」と知り合い、農業を学んだ
り、文通したりする中で、固く
閉ざした心を少しずつ開きなが
ら成長していく物語。
原作は、横芝光町で農業体験
もしたことのある川崎市在住の
作家・旭爪あかねさんが自らの
体験を基に書き上げた小説「稲
の旋律」（新日本出版社）。
撮影日5月3日は、午前9時

ごろから東陽地区で、千華と元
同僚「逸子」が軽トラックに乗っ
て田園地帯を走るシーンを撮影
し、クランクインしました。そ
の後、南条地区で田植え、「晋

◆キャスト◆



横芝光町の農業家「晋平」
寛 利夫さん



主人公「千華」
新妻聖子さん

千華の母親 宇都宮雅代さん

千華の父親 村野武範さん

千華の元同僚の「逸子」 秋本奈緒美さん

駅長 中条きよしさん

晋平の師匠の農業家「健蔵」 松方弘樹さん